

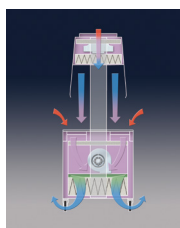


適切なメンテナンスがお客様を様々なリスクから守ります。

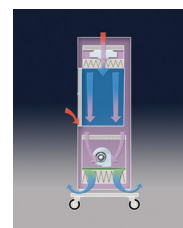
実験動物用ステーションは、気流制御により床敷交換作業時に飛散するアレルゲンから作業者を守ると同時に、搭載したHEPAフィルターにより、クリーンな環境下で実験動物の操作をするための装置です。そのため、気流制御やフィルターでの除去が適切に行われていない場合、人体や周辺環境に甚大な影響を与えるリスクがあります。それらのリスクは、適切なメンテナンスにより抑制することが可能です。

対象モデル

オープンアクセスステーション (OAS型)



パーティカルフローステーション (VFS型)



サービスプラン

運用方法に応じて選択できるプランを準備。
点検項目や実施頻度などは、お客様それぞれに応じて最適なプランをご提案いたします。

オススメ

実施項目		エッセンシャルケア (診断型保守契約)	プライムケア (予防保全型保守契約)
故障診断技術料	突然の故障時などに技術者が訪問し診断・調査	✓	✓
点検・作業項目	外観検査	✓	✓
	作動検査	✓	✓
	風速検査	✓	✓
	フィルター性能検査	✓	✓
	フィルター交換作業	別途有償	✓
故障部品・交換作業料	故障の際には、その修理に関わる部品代及び作業料を別途お見積りさせていただきます	別途有償	別途有償

メンテナンスプランご契約の方

限定特典

実験動物用ステーションを特別優遇価格でご案内

コスト削減

安全

設備本体購入時にメンテナンスプランを同時にご契約頂けるお客様には、特別優遇価格をご案内させていただきます。設備導入時のイニシャルコストを抑えつつ、運用開始後も専門技術者によるサービスで安全・安心してご使用いただけます。